

## これまでに栄養サポートチームが介入した患者さんへ 【過去の治療データの調査研究への使用のお願い】

東近江総合医療センター栄養管理室では「リフィーディング症候群高リスク患者の抽出と介入 第3報」という臨床研究を行っております。この研究は、慢性的な栄養不足の患者さんに対し急速な高エネルギーの補給を行った際に生じる代謝合併症である、リフィーディング症候群の高リスク患者さんの抽出方法と栄養サポートチームの介入による効果を調べることを主な目的としています。そのため、過去にリフィーディング症候群の高リスクとして栄養サポートチームの介入により受けた患者さんのカルテ等の治療データを使用させていただきます。

以下の内容を確認してください。

○この調査研究は東近江総合医療センター倫理委員会で審査され、院長の承認を受けて行われます。

研究期間

院長の研究実施に関する決定通知発行後 ～ 2025年3月31日まで

対象調査期間

2020年7月1日 ～ 2022年3月31日

2022年7月1日 ～ 2024年3月31日

- 今回の調査研究の対象はこれまでにリフィーディング症候群の高リスクとして栄養サポートチームの介入により受けた患者さんのカルテ、臨床検査値です。
- 過去のデータを使用する研究であり、新たな検査や費用が生じることはなく、また、データを使用させていただいた患者さんへの謝礼等もありません。
- 使用するデータは、個人が特定されないよう匿名化を行い、個人情報に関しては厳重に管理します。
- 調査研究の成果は、学会や科学専門誌などの発表に使用される場合がありますが、名前など個人を特定するような情報が公表されることはなく、個人情報は守られます。
- 調査研究の結果、特許などの知的財産が生じる可能性もございますが、その権利は東近江総合医療センターに帰属し、患者さんには帰属しません。
- この調査研究は、特定の企業・団体等からの支援を受けて行われるものではなく、利益相反状態にはありません。

もし、今回のデータ使用について同意をいただけない場合には、いつでも構いませんので、お手数ですが下記の問い合わせ先まで連絡ください。

また、同意の有無が今後の治療などに影響することはありません。

【問い合わせ先】

国立病院機構 大阪医療センター

栄養管理室 管理栄養士 研究代表者：「鈴木 翔太」  
TEL : 06-6942-1331 (代)  
FAX : 06-6946-3568 (代)